

## 学術賞、研究助成一覧

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
第 57 回三菱財団 自然科学研究助成	(公財)三菱財団 〒 100-0005 千代田区丸の内 2-3-1 三菱商事ビルディング 21F TEL : (03) 3214-5754	総額 4 億 9,000 万円	2026 年 2 月 2 日	1 件当たり 2,000 万円まで 1 件一律 400 万円 (若手)	自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究を支援。「一般助成」に加え、若手研究者を対象とした「若手助成」も実施。
山田科学振興財団 2026 年度研究援助	(公財)山田科学振興財団 〒 544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1	18 件程度、女性研究者 3 名以上を採択予定 (本学会の推薦枠は 6 件)	2026 年 2 月 28 日	1 件当たり 150~300 万円、 総額 4,000 万円	自然科学の基礎的研究に対する研究費援助。 研究援助趣旨： 1) 萌芽的・独創的研究 2) 新規研究グループで実施される研究 3) 学際性、国際性の観点からみて優れた研究
第 42 回国際生物学賞	国際生物学賞委員会事務局 〒 102-0083 千代田区麹町 5-3-1 麹町ビジネスセンター 日本学術振興会内 TEL : (03) 3263-1872/1869	1 件 (1 件)	2026 年 3 月 2 日	賞状、賞牌、 1,000 万円	生物学の研究において世界的に優れた業績を挙げ、世界の学術進歩に大きな貢献をした研究者。授賞分野は、国際生物学賞委員会が毎年決定する。第 42 回の授賞分野は「共生（種間相互作用）の生物学」。
2026 年度 持田記念学術賞	(公財)持田記念医学薬学振興財団 〒 160-0003 新宿区四谷本塩町 3-1 四谷ワイズビル TEL : (03) 3357-1282	2 件以内 (1 件)	2026 年 5 月 11 日	1 件 1,000 万円	学術賞は次の 6 項目の研究分野で、研究の進歩発展のため顕著な功績のあった研究者に贈呈。 (1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究 (2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病態解析に関する研究 (3) 免疫/アレルギー/炎症/感染症の治療ならびに制御に関する研究 (4) 循環器/血液疾患の病態解析/治療制御に関する研究 (5) 創薬・創剤の基盤に関する研究 (6) 創薬の臨床応用に関する研究
2026 年度 研究助成		総額 3 億円 100 件	2026 年 5 月 6 日	1 件 300 万円	
2026 年度留学補助金		総額 1,000 万円 20 件	2026 年 5 月 13 日	1 件 50 万円	
2027 年度笹川科学研究助成	(公財)日本科学協会 〒 107-0052 港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 5F TEL : (03) 6229-5365	生物系で 156 件 (2024 年度実績)	募集期間 2026 年* 9 月 17 日~ 10 月 15 日	1 件当たり 150 万円まで	人文・社会科学および自然科学(医学を除く)の独創性・萌芽性をもつ研究に関するもの。4 月 1 日現在、35 歳以下の若手研究者へ助成。
上 原 賞	(公財)上原記念生命科学財団 〒 171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL : (03) 3985-3500	2 件以内 (1 件)	2026 年* 9 月 4 日	金牌、 3,000 万円	生命科学の東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般および基礎医学、臨床医学、生命科学と他分野との融合領域で顕著な業績を挙げ、引き続き活躍中の研究者。 [推薦書は上原財団webシステムにあり、事前に分生事務局へ連絡要。]
第 43 回井上学術賞	(公財)井上科学振興財団 〒 150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL : (03) 3477-2738	5 件以内 (2 件)	2026 年* 9 月 18 日	賞状、金メダル、 200 万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績を挙げた者(ただし締切日現在、50 歳未満の者)。
第 43 回井上研究奨励賞		40 件	2026 年* 9 月 18 日	賞状及び銅メダル、 50 万円	過去 3 年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し博士の学位を取得した研究者で、37 歳未満の者。
第 19 回井上リサーチ アワード		4 名以内 (うち 1 名以上 女性研究者)	2026 年* 7 月 31 日	1 人当たり 500 万円	開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援する目的で、研究を助成。研究期間は 2 年。
第 35 回木原記念財団 学術賞	(公財)木原記念横浜生命科学振興財団 〒 230-0045 横浜市鶴見区末広町 1-6 横浜バイオ産業センター TEL : (045) 502-4810	1 件 (1 件)	2026 年* 9 月 30 日	賞状、 200 万円	生命科学の分野で優れた独創的研究を行っている国内の研究者であり、今後のさらなる発展が大きく期待できる者。原則として締切日現在 50 歳以下を対象とする。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
第10回バイオ インダストリー大賞	(一財)バイオインダストリー協会 〒100-0005 千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8F TEL:(03)6665-7950	1件	2026年 5月5日	賞状、賞牌、 副賞300万円	バイオサイエンス、バイオテクノロジーおよびバイオインダストリーの分野の発展に大きく貢献した、または今後の発展に大きく貢献すると期待される業績を上げた個人、少人数のグループまたは組織に授与される。
第10回バイオ インダストリー奨励賞		10件程度	2026年 5月5日	賞状および 副賞30万円	バイオサイエンス、バイオテクノロジーに関連する応用を指向した研究で、 ・医薬・ヘルスケア ・食品・農林水産 ・バイオプロセス開発 ・化学・材料、環境・エネルギーなどの分野で持続的な社会と未来に貢献する優れた研究を行う有望な若手研究者を対象とする。年齢45歳未満。
住友財団2026年度 基礎科学研究助成	(公財)住友財団 〒105-0012 港区芝大門1-12-6 住友芝大門ビル2号館 TEL:(03)5473-0161	総額 2億円 80件程度	2026年* 6月30日	1件当たり500万 円まで	理学(数学、物理、化学、生物)の各分野の基礎研究で萌芽的なもの。45歳以下の若手研究者を対象とする。
住友財団2026年度 環境研究助成		総額1億円 一般研究40件、 課題研究3件 程度	2026年* 6月30日	1件当たり 最大500万円 (一般)、 最大1,000万円 (課題)	一般研究は環境に関する研究(分野は問いません)。
第68回藤原賞	(公財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座3-7-12 TEL:(03)3561-7736	2件 (推薦件数に制限なし)	2026年* 12月15日	賞状、賞牌(金メ ダル)、副賞1,000 万円	推薦の対象は自然科学分野に属するもの。わが国に国籍を有し、科学技術の発展に卓越した貢献をした者。
科学技術分野の 文部科学大臣表彰 科学技術賞および 若手科学者賞	文部科学省 研究振興局振興企画課奨励室 〒100-8959 千代田区霞が関3-2-2 TEL:(03)5253-4111(内線4071)	科学技術賞130 件程度のうち、 研究部門は50 件程度 若手科学者賞 は100名程度 (学会推薦枠は定 まっていないが推 薦は若干名まで)	2026年* 7月22日	表彰状及び副賞	科学技術賞研究部門は我が国の科学技術の発展等に寄与する可能性の高い独創的な研究又は発明を行った個人又はグループを表彰。 若手科学者賞は萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績を挙げた40歳未満の若手研究個人。
2026年度鳥津賞	(公財)鳥津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区 西ノ京徳大寺町1 TEL:(075)823-3240	1件 (推薦件数に制限なし)	2026年* 7月31日	賞状、賞牌、 副賞500万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた功労者を対象とする。 [分子生物学会が学会推薦決定者の推薦書類ファイルを鳥津財団専用サイトに登録します。詳細は学会事務局まで。]
2026年度鳥津奨励賞		3件以下 (推薦件数に制限なし)	2026年* 7月31日	賞状、トロフィー、 副賞100万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される国内研究機関所属で45歳以下の研究者を表彰する。 [分子生物学会が学会推薦決定者の推薦書類ファイルを鳥津財団専用サイトに登録します。詳細は学会事務局まで。]
鳥津科学技術振興 財団研究開発助成		総額 2,300万円	2026年* 7月31日	1件100万円	主として科学計測に係る領域全般と毎年財団が定める科学技術領域の「新分野」で独創的研究対象。国内の研究機関に所属する45歳以下の新進気鋭の研究者。国籍不問。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
東レ科学技術賞	(公財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 (日本橋室町ビル) TEL：(03) 6262-1655	2件以内 (2件)	2026年 10月9日	1件につき 賞状、金メダル、 500万円	理学・工学・農学・薬学・医学（除・臨床医学）の分野で、学術上の業績顕著な者、学術上重要な発見をした者、効果が大きい重要な発明をした者、技術上の重要問題を解決し貢献が大きい者。
東レ科学技術研究助成		総額 1億3,000万円 10件程度 (2件)	2026年 10月9日	最大3,000万円程 度まで	今後の研究の成果が科学技術の進歩・発展に貢献するところが大きいと考えられる、独創的、萌芽的な研究を活発に行っている若手研究者（原則として45歳以下）。
ノバルティス研究 奨励金	(公財)ノバルティス科学振興財団 〒106-6333 港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 31F TEL：(03) 6899-2100	約35件 指定機関から の推薦必要	2026年* 9月12日	1件100万円	生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究に対して助成。
第58回内藤記念科学 振興賞	(公財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8F TEL：(03) 3813-3861	1件 (1件)	2026年* 9月30日	金メダル、 1000万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、その進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。 ※応募（書類作成用）のための本学会専用URLが設定されます。詳細は学会事務局まで。
ブレインサイエンス 財団研究助成	(公財)ブレインサイエンス振興財団 〒104-0028 中央区八重洲2-1-1 YANMARTOKYO 6F TEL：(03) 3273-2565	17件以内	2026年* 10月10日	1件80～100万円	脳科学の広い分野における研究に対して助成を行うが、特に脳のメカニズムを解明する独創的な研究計画の助成に重点をおく。研究分野は実験研究のみならず、理論、モデリング研究も含む。
塚原伸晃記念賞		2件以内		賞牌ならびに 副賞100万円	生命科学の分野において優れた独創的研究を行っている50歳以下の研究者。
海外派遣研究助成		若干件	2026年 1月9日	1件30万円まで	我が国における脳科学の研究の促進を図るため、国際学会、シンポジウム等への参加、あるいは短期間の研究者の海外派遣を助成。
海外研究者招聘助成		若干件		1件30万円まで	脳科学研究分野において独創的テーマに意欲的に取り組んでいる外国人研究者の短期間の招聘を助成。
2026年 コスモス国際賞	(公財)国際花と緑の博覧会記念協会 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136 TEL：(06) 6915-4513	1件	2026年* 4月12日	賞状、メダル、 副賞4,000万円	花と緑に象徴されるすべての生命現象に関し、地球的視点における生命体相互の関係性、統合の本質を解明しようとする研究や業績を対象とする。
2027年度研究助成	(公財)長瀬科学技術振興財団 〒550-8668 大阪市西区新町1-1-17 TEL：(06) 6535-2117	25件程度	2026* 10月30日	1件250万円	有機化学（材料化学を含む）及び生化学並びに関連分野における研究が助成対象。
第23回日本学術 振興会賞	(独)日本学術振興会 人材育成事業部 人材育成企画課 〒102-0083 千代田区麹町5-3-1 麹町ビジネスセンター TEL：(03) 3263-0912	25件以内 機関長推薦 扱いとして 学会推薦枠 も若干件あり	2026年 4月1日～ 4月6日 (受付日)	賞状、賞碑、 研究奨励金 110万円	人文学、社会科学及び自然科学にわたる全分野が対象。博士の学位を取得しており、国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと認められる研究者（45歳未満）。
第17回日本学術 振興会有志賞		16件程度 (2名まで、※ ただし推薦が 男性のみの場 合は1名まで)	2026年* 5月22日～ 5月27日 (受付日)	賞状、賞碑、 学業奨励金 110万円	我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程の学生を顕彰（34歳未満）。
(一財)材料科学技術 振興財団 山崎貞一賞	(一財)材料科学技術振興財団 〒157-0067 世田谷区喜多見1-18-6 TEL：(03) 3415-2200	各分野 1件	2026年 4月15日	賞状、メダル、 賞金300万円	授賞対象は、「材料」、「半導体及びシステム・情報・エレクトロニクス」、「計測評価」、「バイオ・医科学」の4分野からなり、隔年で2分野ずつ募集が行われる。論文の発表、特許の取得、方法・技術の開発等を通じて、実用化につながる優れた業績をあげている者。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
令和 8 年度研究助成		30~35 件 総額 5,000 万円	2026 年 * 7 月 15 日	助成金総額 約 5,000 万円	光科学に関係する研究に対して 助成。対象課題有り。
令和 8 年度 晝馬輝夫 光科学賞	(公財)光科学技術研究振興財団 〒 430-0926 浜松市中央区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル 4F TEL : (053) 454-0598	1 件	2026 年 * 6 月 30 日	賞状楯、賞牌、 副賞 500 万円	日本の光科学の基礎研究や光科学技術の発展に貢献する研究において、独自に独創的な研究業績を挙げた研究者個人。(応募締切時点で 45 歳未満) 外国籍の場合は、日本の大学等公的機関に 5 年以上在籍し、その間に対象となる研究成果の中核を形成された方。
2026 年度朝日賞	朝日新聞社 CSR 推進部 「朝日賞」事務局 〒 104-8011 中央区築地 5-3-2	ここ最近では 4~5 件 (1 件)	2026 年 * 8 月 25 日	正賞(ブロンズ像) と副賞 500 万円	学術、芸術などの分野で傑出した業績をあげ、わが国の文化、社会の発展、向上に多大の貢献をされた個人または団体に贈られる。
第 38 回加藤記念 研究助成	(公財)加藤記念バイオサイエンス 研究振興財団 〒 194-8533 町田市旭町 3-6-6 TEL : (042) 725-2576	M 分野・B 分野 計 26 件程度 E 分野 5 件程度	2026 年 * 9 月 30 日	M 分野・B 分野 1 件 200 万円 E 分野 1 件 100 万円	バイオサイエンスの基礎分野において、独創的かつ先駆的研究をめざす国内の若手研究者を支援する。
第 16 回 (2027 年度) 三島海雲学術賞	(公財)三島海雲記念財団 〒 150-0012 渋谷区広尾 1-6-10 ジラフファビル TEL : (03) 5422-9898	自然科学部門 で 2 件以内 (2 件)	2026 年 * 9 月 30 日	賞状、 副賞 300 万円	自然科学部門は、食の科学に関する研究が対象。国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により独創的で発展性のある顕著な業績を挙げている 45 歳未満の若手研究者。
2026 年度 三島海雲学術研究 奨励金 (研究助成)		全部門計 80 件程度	2026 年 2 月 28 日	個人研究奨励金は 1 件 150 万円以下	食の科学に関する学術研究。若手研究者および女性研究者の積極的応募を期待する。
第 14 回ヤマト科学賞	ヤマト科学(株)内 ヤマト科学賞選考委員会事務局 〒 104-6136 中央区晴海 1-8-11 晴海トリトンスクエア Y 棟 36F TEL : (03) 5548-7120	1 件	2026 年 * 9 月 30 日	賞状、賞牌、 副賞 100 万円	独創性、創造性に富む、気鋭の研究者を顕彰。対象分野はライフサイエンス、マテリアルサイエンス、インフォメーションサイエンス等の自然科学、技術分野およびその融合領域分野。
2026 年度 小野医学研究助成	(公財) 小野医学研究財団 〒 541-8526 大阪市中央区道修町 2-1-5 TEL : (06) 6232-1960	15 件程度	2026 年 * 6 月 1 日 ~7 月 31 日 (受付日)	1 件 300 万円	助成テーマは脂質代謝異常に伴う疾患の病態生理に関する研究 (2024 年度)。①基礎医学②臨床医学③疫学④薬学⑤その他の領域 研究奨励助成は満 43 歳以下に限る。
2026 年度 小野医学研究奨励 助成		15 件程度		1 件 150 万円	
第 10 回早石修記念賞		1 件 (1 件)	2026 年 * 8 月 31 日	正賞 (楯)、 副賞 500 万円	
第 31 回慶應医学賞	慶應義塾医学振興基金事務室 〒 160-8582 新宿区信濃町 35 TEL : (03) 5363-3609	2 件[国内 1 名、 国外 1 名] (若干名)	2026 年 3 月 1 日	メダル、 副賞 1,000 万円	基礎医学・臨床医学ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域で活躍されている研究者が対象。
大隅基礎科学創成 財団第 10 期研究助成	(公財) 大隅基礎科学創成財団 事務局 〒 226-8503 横浜市緑区長津田町 4259 S2-16 TEL : (045) 459-6975	基礎科学 (一般) で 6~10 件	2026 年 * 6 月 30 日	1 件 1,200 万円ま で	細胞・組織・個体の新しい生理現象の発見とその分子機構の解明、をテーマとする基礎研究を支援。
		基礎科学 (酵母) で 3 件程度		1 件 500 万円まで	新しい生理現象の発見やその分子機構の解明等、人類と深い関わりのある酵母を対象としたこの生物種ならではの基礎研究をテーマとして支援。
2026 年度 地神芳文記念 研究助成金	新潟薬科大学応用生命科学部分子 微生物学研究室内 (特非) 酵母細胞研究会 〒 956-8603 新潟市秋葉区東島 265-1	2~3 件	2026 年 4 月 17 日	1 件 50 万円以内	酵母あるいは糖鎖に関する研究を助成。基礎あるいは応用の別を問わない。39 歳以下を対象者とする。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
2027 年度 一般研究助成	(公財) 発酵研究所 〒 532-8686 大阪市淀川区十三本町 2-17-85 TEL : (06) 6300-6555	全研究課題で 66 件 (2025 年 度助成実績)	2026 年 * 7 月 31 日	1 件 300 万円	研究課題あり。 (1)微生物の分類に関する研究(分 離、分類、保存)
2027 年度 大型研究助成		全研究課題で 3 件 (2025 年 度助成実績)	2026 年 * 7 月 31 日	1 件 1,000 万円	(2)微生物の基礎研究 (生化学、 構造、遺伝、生理、生態、進 化など) (3)微生物の応用研究 (発酵、生 理活性物質、プロバイオティ クス、環境保全、バイオエネ ルギーなど)
2027 年度 若手研究者助成		全研究課題で 23 件 (2025 年 度助成実績)	2026 年 * 7 月 31 日	1 件 300 万円	35 歳以下を対象とし、以下の研 究課題あり。 (1)微生物の分類に関する研究(分 離、分類、保存) (2)微生物の基礎研究 (生化学、 構造、遺伝、生理、生態、進 化など)
2026 年度 (第 24 回) 高峰記念第一三共賞	(公財) 第一三共生命科学研究 振興財団 〒 103-8234 中央区日本橋 3-14-10 第一三共日本橋ビル 10F TEL : (03) 3243-9061	1 件 (若干件)	2026 年 1 月 31 日	賞状、賞牌、 副賞 2,000 万円	日本国内において、生命科学分 野での基礎・臨床研究並びに技 術開発、特に疾病の予防と治療 の進歩・発展に顕著な功績をあ げた研究者 (同一分野での複数 名の同時推薦も可) や団体。
令和 8 年度 (2026 年 度) 安田記念医学財団 安田医学賞	(公財) 安田記念医学財団 〒 558-0002 大阪市住吉区长居 2-10-10 TEL : (06) 4700-4556	1 件 (1 件)	2026 年 * 6 月 30 日	1 件 1,000 万円 (研究助成金)	大学の医学部、医科大学、医学 研究所、癌中核病院等において、 癌の予防と治療に関する研究に 携わり、顕著な業績を挙げ、卓 抜した能力を有し、癌副圧に熱 意のある研究者 (国内在住者)。
第 8 回太田原豊一賞	(一財) 化学及血清療法研究所 〒 860-0803 熊本市中央区新市街 8-7 TERRACE87 2C TEL : 096-297-2152	2 件 (2 件)	2026 年 * 8 月 29 日	正賞(トロフィー) と副賞 1,000 万円	感染症領域及び血液領域を研究 対象とし、大きな成果のあった 者で、今後も感染症領域及び血 液領域の研究の進展に貢献が期 待される研究者。(個人・研究チ ーム・団体等を「研究者」とし受 賞の対象者とする。但し、原則 として営利法人に所属する研究 者は除く。)
2026 年度 化血研研究助成		6 件	2026 年 * 6 月 30 日	1 件 2,000 万円	感染症領域 (人獣含む) 及び血 液領域を対象とした研究に対し て助成を行い、対象領域の発展 に寄与することを目的としたプ ログラム。
2026 年度 化血研若手研究奨励 助成		15 件	2026 年 * 6 月 30 日	1 件 300 万円	感染症領域 (人獣含む) 及び血 液領域を対象とした次世代の研 究者の育成に資するために、将 来有望な若手研究者の研究を奨 励助成。申請締切日時時点で満 45 歳未満の者。
2026 年度 化血研ステップアッ プ研究助成		2 件	2026 年 * 6 月 30 日	1 件 600 万円	感染症 (人獣含む) 領域及び血 液領域を対象とした次世代の研 究者の育成に資するために、将 来有望な若手研究者の研究をさ らにステップアップするための 助成。

●件数の ( ) 内は、応募に当たり学協会等からの推薦が必要な場合、本学会の推薦枠を示しています。

\*は、本年度の案内を受取っておらず、昨年締切日を参考に示してあります。

締切日を過ぎているものは、本年度応募は終了していますが、参考資料として掲載しました。